

茨城工業高等専門学校	開講年度	令和02年度(2020年度)	授業科目	グローバル工学基礎
科目基礎情報				
科目番号	0078	科目区分	専門 / 選択	
授業形態	講義	単位の種別と単位数	学修単位II: 1	
開設学科	電子情報工学科(2016年度以前入学生)	対象学年	5	
開設期	前期	週時間数	前期:2	
教科書/教材				
担当教員	副校長 教務主事			

### 到達目標

- 1.現在の世界の技術に関する流れを理解する。
- 2.外国人教員による授業を通じて実践的な技術英語を理解する。
- 3.多国籍集団との協働により改題解決のスキルを身につける。

### ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
1.現在の世界の技術に関する流れを理解する。	世界の技術に関する流れを分かりやすく説明できる。	世界の技術に関する流れを説明できる。	世界の技術の流れを説明できない。
2.外国人教員による授業を通じて実践的な技術英語を理解する。	課題解決のグループワークに技術英語を活用できる。	技術英語を身につけている。	技術英語を身につけていない。
3.多国籍集団との協働により改題解決のスキルを身につける。	身につけた課題解決能力を実践的な課題解決に役立てられる。	課題解決スキルを身につけている。	課題解決のためのスキルを身につけていない。

### 学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 (E)(ト) 学習・教育到達度目標 (F)(チ)

### 教育方法等

概要	国際化する世界で活躍するエンジニアにとって、技術・科学に関するグローバルな動向・専門知識に関する知見は必須のものであることから、これらについて外国語を通してより実践的に学習する。ここでは外国人チーフターの指導のもと、与えられるPBL課題に対し、グローバル的感知から解決策を検討、発表をする。
授業の進め方・方法	外国人教員と留学生、英語による、専門の授業です。受講を通して是非ともグローバル化する科学・技術に対応できる国際的・実践的な技術者への第一歩として欲しい。
注意点	本科目は、講義内容が一部変更になる可能性があります。 この講義は夏休みの5日間の集中講義として実施する。下記の授業計画の1週は1日目に対応します。

### 授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	自己紹介とグループピッチ 課題提示 課題解決作業	グローバル意識と基礎力向上 コミュニケーション力の強化 多国籍集団との協働 多国籍集団におけるリーダーシップの理解
		課題解決作業	グローバル意識と基礎力向上 コミュニケーション力の強化 多国籍集団との協働 多国籍集団におけるリーダーシップの理解
		課題解決作業	グローバル意識と基礎力向上 コミュニケーション力の強化 多国籍集団との協働 多国籍集団におけるリーダーシップの理解
		課題解決作業 発表取りまとめ	グローバル意識と基礎力向上 コミュニケーション力の強化 多国籍集団との協働 多国籍集団におけるリーダーシップの理解
	5週	成果発表	プレゼンテーション能力の向上
	6週		
	7週		
	8週		
2ndQ	9週		
	10週		
	11週		
	12週		
	13週		
	14週		
	15週		
	16週		

### 評価割合

	レポート	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	50	50	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	50	50	0	0	0	0	100